

■ 令和5年度 第4回西区自治協議会

日時：令和5年7月28日（金）午後3時30分

会場：西区役所健康センター棟1階 大会議室

（司 会）

それでは、皆様、本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。定刻になりましたので、これから令和5年度第4回目になります西区自治協議会を開会いたします。

本日の出席委員は27名の予定でありまして、新潟市区自治協議会条例第9条第2項の規定を満たしておりますので、本日の会議が成立していることをご報告させていただきます。

なお、本日の会議につきましては、会議録の公表に当たり正確性を期すために、会議の内容を録音させていただきますことをご了承いただき、また、ご発言の際には所属、お名前をお知らせいただきたいということをお願い申し上げます。

それでは、まず資料の確認をさせていただきます。最初に、一番上に置かせていただきましたのが本日の座席表となっております。2枚目の資料が次第の差し替えになります。申し訳ありませんが、事前にお送りした資料と次第が差し替えになっております。次、3枚目になりますが、当日配布資料1と右上に書かれました「西区八景巡りの報告」、4枚目が右上に当日配布資料2と書かれました「西区自治協議会交流ワークショップのふりかえり」となっております。そのほか、各種事業のチラシと、以前皆様から作成していただきました委員の自己紹介シートと自治協広報紙の「西区を豊かに」の案も置いてありますので、お願いいたします。資料の確認は以上となりますが、皆様、よろしいでしょうか。ありがとうございます。

本日の本会におきまして、報道関係者から取材の申し出があった場合、許可したいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声）

ありがとうございます。それでは、これ以降の議事進行につきましては、大谷会長にお願いいたします。よろしく申し上げます。

（大谷会長）

それでは、自治協議会からの報告を議題といたします。（1）「部会の状況報告について」であります。概要を各部部长より簡潔に報告していただきたいと思いますが、今回は、次第の報告（2）「令和6年度特色ある区づくり予算について各部会で集約していただいたご意見等一覧」についても、資料2に基づいて併せて報告をしていただきたいと思います。また、

今回は、時間の都合上、はじめに第3部会より報告をしていただき、併せて次第の報告（3）「西区八景巡りの報告」についても報告をお願いいたします。

それでは、第3部会の山賀部会長、お願いいたします。

（山賀委員）

皆さん、こんにちは。第3部会部会長の山賀です。今日、西区八景巡りの報告をさせていただくことになったのですが、報告者の新潟大学の荻野さんが4時にはここを出なければいけないということなので、先に報告させていただくことにしました。

では、部会の会議の概要について、まずお話いたします。資料1の第3部会の会議概要をご覧ください。開催日時や出席者は、記載のとおりです。

まず、この7月7日の部会では、最初に西区八景の現地巡りを終えて、部会内で情報共有を行いました。後ほど内容についてはご説明しますが、西区に住んでいながら行ったことがないというようなところもあって、改めていい発見ができてよかったということですか、それから実際に現場に行ってみたら、駐車場が必要だとか、それから少し雑草が生えていたりというような、少し手入れが必要と感じるところもあったという発見がありました。併せてこの八景を発信するにあたって、この八景だけではなくて周辺のいろいろな情報も発信していったほうが良いというような話もありました。やはり行ってみると非常にいろいろな魅力があって、本当に西区は豊だなというところが実感できたという印象があり、また、そこにかかわる人がとても西区の魅力をさらにアップさせることにつながっているの、いろいろな背景やストーリー、人に絡んだことなども一緒に発信していくほうが良いだろうという話がありました。

そして、その西区八景巡りを踏まえて、ではこの八景の展開をどうしていくかという議論につきましても記載のとおりで、前回、その前のときからいろいろとフォトコンテストをやるかという話で詰めていたので、そこに関するアイデアが出てきました。ただ、やはり具体的にしていかなないとなかなか議論が進まないの、次の会議でたたき台のような案を作って、それをもとに検討していこうというような話になりました。

西区特色ある区づくり予算についても今言ったほうが良いですね。西区特色ある区づくり予算、これは令和5年度、今年度の事業についての皆様のご意見で、資料2も併せてご確認ください。第3部会のものです。最初に出てきたお話が、当日ご説明いただいたのですが、なかなか今やっている事業に対して詳しい内容が分からない、予算も含めてなのですが、分からない中で、どのような判断をしたらいいのかが分からないというご意見もありましたけれども、部会の中でほかの委員からもいろいろ意見が出ていく中で、そういう意見を出せばいいのですねという話にもなりました。第3部会が所管するものにつきまして

は、農産物の魅力発信についてはほかの農産物も発信してほしいとか出てきましたし、それから民間企業との連携をどんどん進めてほしいというようなご意見がありました。また、魅力発信については、新潟市、新潟県全体はPR下手と言われているので、これは西区だけではなくて全市で取り組んでいくほうが良いというようなご意見もありました。また、デジタルコンテンツ活用事業については、どの辺まで進めていくのかというところがまだ少し見えづらいというのもありましたし、やはり高齢者などもデジタルに弱い、なかなかついていけないという方に対する対策も必要なのではないかとというような意見がありました。

会議の報告は、以上になりますので、この後、続けて西区八景巡りの報告をさせていただきます。

では、写真のスライドを用意しましたので、こちらの方でご覧ください。西区八景巡りは、7月4日火曜日に実施しました。西区八景については、昨年度の最後の会議で話をしましたが、今年度委員になられた方は初めて見るかと思しますので、資料にあります。これは、チラシの裏面をコピーしたものなのですが、この八景、八つの景色の説明が書いてあります。西区のホームページでもこれよりもっと詳しい情報が出ているので、後でご確認いただければと思います。

裏面に、この7月4日に回ったルートを記載してあります。当日は、西区役所からスタートして、西大通、これは砂丘の尾根の部分なのですが、ここを通過してまず関屋分水に行きました。資料館の所長がわざわざ説明してくださって、関屋分水を確認しました。それから海岸線を通って松林、松美の森と言われている松林を見まして、それから新大の方を巡って、新通でコンビニとパン屋さんで休憩、臨時休業だったりもしたので別のパン屋さんに行きまして、そして黒鳥、木場を通って、新しくできた中央環状道路を走り、くろさき茶豆大橋を渡って田園風景を見まして、それから国際情報大学の脇を通過して佐潟と北国街道に行きました。そして、その佐潟の少し先にある見晴らしの丘ということで砂丘の高台のところに行きました。またこちらの海岸線に出ると砂丘の農業景観が広がっている場所があるので、そちらも回って、西蒲区に入ってすぐ折り返してずっと海岸を走って、内野の新川大橋に行き、これは後半ルートが変わったのですが、この新川沿いに下りてきて、区役所に戻って来たというようなルートでした。

ここからは、当日参加した新潟大学の荻野さんに行った場所の彼女が感じた感想などを話してもらいます。荻野さん、皆さんよりも若いですし、それから新潟市ではなくて東京出身なので、東京出身ということなので、西区もまだあまり巡ったことがないということもあったので、そのフレッシュな感覚でどのように思われたかということをお聞きしたいと思います。では、お願いします。

(荻野委員)

お時間が前後してしまって申し訳ございません。新潟大学の荻野真衣と申します。

まず、山賀さんがおっしゃっていたように、私は東京出身で、車がないので大学の近く、また駅の方しか行く機会がなくて、今回、行かせていただく機会があつて、全部初めて見るという感じで、すごく新鮮な体験をさせていただきました。

まず、関屋分水についてです。先ほどおっしゃっていたように、関屋分水資料館というところにお邪魔させていただいて、関屋分水事業であつたり役割について教えていただきました。私自身が防災や砂防についていろいろと学んでいるため、事業の説明とか、そういうところに聞き入る部分も多くて、とても勉強になりました。印象に残ったところとして、関屋分水がなかったらというお話があつて、災害のときとかにもっと大きな被害があつたよみたいな話があつて、そういうところで、この施設があることで被害が軽減したという話があつたので、関屋分水の大切さということを感じたのはもちろんなのですが、自分がある地域にある施設とか、そういうところにもっと目を向けることで、時代の背景であつたり、土地についてどういう特性があるのかとか、そういうことを知るきっかけにもなるのかなと、そのように感じました。左下の写真なのですが、少し見づらいかもしれませんが、この前日が雨で荒れていて、水が濁っているのが分かると思うのですが、奥の方はすごく澄んでいて、青い感じで、層になっていて、また綺麗だなと感じたのと、やはり見るときによって表情とかそういうところが変わってくるのかなということを感じました。

次に松林についてなのですが、まず感じたこととして、やはり綺麗だな、落ち着くなど、そのように感じました。私は、十日町の方に行く機会がありまして、美人林というブナ林が有名なところがあると思うのですが、そういうところに行くと感じるのと同じような感じで、すごく落ち着くなど。涼しくて気持ちが安らぐ感じを味わうことができました。ただ、気になったことが二つありまして、一つは、この看板、左上に看板があると思うのですが、そこに小さく「保安林ボランティアの皆さんがこの保安林を手入れしています」ということが書いてありまして、ボランティアの方々が手入れをしているということで、維持管理ということが大変というお話があつたり、そういうところがあつて、そこが少し気になりました。やはり憩いの場としても、また魅力としても残っていくためには、そういう維持管理という面で考えていかなければいけないことがあるのかなと、そのように感じました。もう一つが防犯の面で、夜は電気がなくなって防犯の面が気になるよという声があつたので、そこが少し気になりました。

学生のいる風景というところで、最初に新潟大学の方を通つたのですが、大学生なので、けっこう見知った場所というところが、自分自身は知っている場所だというところが

あったのですけれども、やはり皆さんと一緒に回っていくと、知らないところとか、昔はこうだったとか、こういうものがあつたのだよというお話を聞く機会がありまして、やはりよく知っていると思っている場所でも知らないこととか魅力とか、そういうところはもっとあるのではないかなと、そのように感じました。あと、休憩でパン屋さんとかに寄る機会があつて、本当は徳之助というパン屋さんにする予定だったのですけれども、カシエッタというパン屋さんで皆さんとパンをいただいたのですけれども、大学生の中でもけっこう有名とか、美味しいと話題になるパン屋さんだったりするので、そういうところも魅力があるのかなと、そのように感じました。

(山賀委員)

おっしゃるように、バスの中でいろいろなお話を聞いていたので、写真を撮り損ねたということがあります。すみません。おまけは、新潟大学のところは砂丘で高いよという、標高の断面図を表したものを、私が個人的に面白がって入っただけです。

これは、私が過去に撮ったものなのですけれども、学生がいるということで、このように地域の中に学生が出て行くという風景も西区だからあるかなということで入れてみました。

(荻野委員)

ありがとうございます。次に、田園風景です。くろさき茶豆大橋というところ、橋を通っているときにこれを撮った写真なのですけれども、すごくきれいに見ることができて、左右両方とも田園風景が広がっているような感じで、とてもきれいだなと感じました。天気もよくて、すごくよかったです。少し気になることは、田園風景というのがぱっと大き過ぎていて、どこで見たらいいのかとか、どういう時期に見るといいとか、そういうところももっとあると見やすいのかなと、そのように感じました。

(山賀委員)

これも、本当はブラックバードという黒鳥にあるパン屋さんで休憩する予定だったのですけれども、火曜日が定休日でお休みだったので、これも私が前に行ったときに撮った写真で、稲刈り直後と稲刈り前のような写真だったり、あとは2階からも窓枠がフレームのような形になってすごくいい景色が見れたりするので、少し入れてみました。

(荻野委員)

ぜひブラックバードも行ってみたいなと思っているのですけれども、次に佐潟についてなのですけれども、まずはじめに行ったときに感じたことは、すごくきれいだなと、そのように感じたのです。やはり写真とかでは見たことがあつたので、実際に行ってすごく広がっている、立体的になってみたいな、そのように感じたのですけれども、話を聞いていくと、少し水が汚れているという問題があると伺って、実際写真の右下にあるような感じで緑色で濁

っているというところだったり、ハスの花がこのところとは別のところに生えているというところがあったのですけれども、実際の中にはないみたいな感じで、そこが水質のところできになるなというのはすごく感じました。あと、佐潟の北国街道というところに、この左下に以前はここだよというように立っていたのですけれども、それが倒れている状態で、そこもきちんとあるような感じで直すといえますか、何かあると分かりやすくしていいのかなと感じました。

次に、砂丘と農業景観というところで、見晴らしの丘というところから見た景色なのですが、すごく日本海を見渡せて山も少し見えて、すごくきれいな感じで見ることができました。このような感じで、左下にあるような山の解説とかそういうところも書いてあって、すごくいいなと思いました。気になったこととしては、見晴らしの丘に行くまでがけっこう車で畑とかの間を縫って行って、さらに階段を上って行ってというところで、けっこう行きづらいというところは感じて、階段のところも雑草が茂っていたりして、ここに本当に行っているものかという、草がけっこう茂っていたので、その管理とかそういうところも考えていけないといけないなどは感じました。

次に、内野新川大橋に行って、夕日は見れなかったのですけれども、一応夕日を見るという形で行きました。すごくきれいなところで、夕日も見れたらすごくきれいだなというところは感じて、ここは本当にきれいだなということを感じたのはあるのですけれども、けっこう下に行って上に登っていくともっと橋とかがたくさんあるのです。新川元橋であったりとか、そういうところで果たしてどこから見るのがいいのだろうかというのは気になりまして、ここから見るよというところがあるとやはり見やすいのかなと思ったりもしました。

あと、新川元橋に関してなのですが、これは私個人の意見なのですが、大学から本当に近いところであって、本当に徒歩で少し歩けば行けるというところにあったのです。私は場所を知らなくて、行って、実際にこんなに近くにこういうところがあったのだと驚いたということがあって、やはりそういう発見もできたのでよかったなと感じています。

(山賀委員)

全体としてどうでしたか。

(荻野委員)

全体として、やはり写真では見たことがあったけれども、実際に行くと発見とかそういうところがあって、課題なども見えてくるところもあって、そういうところでもっと自分事として感じられるようになったかなとは感じています。

(山賀委員)

ありがとうございました。という、第3部会の八景巡りでした。本当に行った中で、一緒

に行ってくださいました委員の皆さんが、それぞれご自身の地域でいろいろな話をしてくださったので、より分かりやすくなったというか、やはりそういう解説があるとなおよく分かるねという話もありました。また、ほかの部会の皆さんからもいろいろな情報を教えていただければと思いますので、今後もよろしくお願いします。ありがとうございました。

(大谷会長)

山賀部会長、そして荻野委員、大変ありがとうございました。明快な、大変素敵な説明でありましたので、感謝します。

それでは、続きまして岩沢第1部会長、お願いいたします。

(岩沢委員)

議題にあります(1)と(2)、これは連動して説明してよろしいでしょうか。

(大谷会長)

はい。

(岩沢委員)

岩沢でございます。どうぞよろしくお願いします。

私も環境美化ということで、昨年、一昨年から継続してごみ拾いを頑張ろうということで、7月20日、おかげさまでNHKが7月14日ですか、雨の日に収録しまして、7月20日に6時10分からありました。大谷さんのいい男が生まれて、非常によかったなと思っています。ありがとうございました。

そして、今言いましたように、環境美化につきましては、今年初めてではありませんので、継続してということで、かいつまんでお話ししてみたいと思います。まず、私どもは、パートナー制度、いわゆる事業者に対して、これはご案内のとおり、16店舗誘っております。それから「ピリカ」であります。これは、個人向けであります。そこで、まずパートナーシップにつきましては、せつかくコミュニティ協議会の代表者がおります。15ありますので、そこでコミュニティ協議会全体が、さらには自治会の中でチームワークを作ってやるか、この辺を、今日、お願いと同時にぜひお願いしたい、このように考えております。それから加えて「ピリカ」につきましては、なかなか登録という問題がありまして、普及率がよくないわけです。従って、これもせつかくの36名の自治協の委員がいますので、ぜひ全員が登録するということをお願いしたいと思います。加えてイベントということでもあります。「ピリカ」について。ご案内のとおり、10月に秋祭りがあります。そこに便乗させていただきまして、幸いにして八木澤さん、それから宮村さんが登録の先生としてできるということでもありますので、そこで大勢の方が集まるであろうということで、普及をしたいと思っております。ぜひこの辺をご協力いただけるなら、普及をしたいと思っております。

あとは、その他としまして、8月7日に、私どもで部会をします。以上です。

(大谷会長)

岩沢部会長、もう一つ。

(岩沢委員)

そうでした。加えて資料2を見ていただけますでしょうか。令和6年度特色ある区づくり予算に向けて各部会で集約していただいたご意見等の一覧表です。

私ども第1部会としては、4項目ございました。一つは「やってみよう！地域で考える雪対策モデル事業」、これはご案内のとおり、除雪ということでありまして集中するものですから、なかなか区役所といえども満足いかないということでありました。下に書いてあります、除雪計画の中で地域による差が出ないようにお願いしますというのが本音だと思います。集中しますので、なかなか難しいと思いますけれども、差がないようにしていただきたい、こう思っています。

2番目に「飛砂対策事業」であります。これは、私ども、8月に国、県、市、いわゆる区役所であります、真砂と五十嵐で8月24日でしたか、飛砂対策でやる予定であります。その中で、どこで処分するのか、海水を含んでいるために建築資材には利用できないのではないかと、こういうご意見がありました。それからもう一つは、402号線でありますので、飛砂対策で国から対策費用はないのでしょうかと。それから、飛砂対策を国の事業としてすることはできないのでしょうかと。これは、海は国、県が1本とか、市が1本とかではないのですね。入り組んでおりまして、国の場所もあれば県の場所、市の場所ということで、なかなかこの辺が、譲り合うというのではありませんけれども、なかなか難しいという面があります。従って今言ったように、8月24日に進捗状況を含めて、真砂の伊藤会長、私、五十嵐の会長が集まって、鋭意努力したいなど、こう思っております。

それから、3番目に「避難所運営体験事業」ということであります。海岸沿いとこちらの坂井輪地区のことは勝手が違うと思うのです。海に対する津波、それからこちらはどちらかというと川の関係であります。この辺を意思統一しながら、一回まとめてやったらどうかと。とは言っても、委員会を作っても魂が入らないといけないということで、この辺を有効に活用してやったらどうかと、こういう話がありました。

それから、4番目に「河川美化啓発ポスターコンクール」であります。これは、ご案内のとおり、西区と西蒲区が共同で実施しておりますが、これをぜひ継続したい、こういうことであります。それから、ポイ捨ての多いエリアには、ポイ捨て禁止の看板を設置してはどうかと。私どもは、50万円の中で看板等はなかなか難しい面があります。幸いにして区民生活課治田課長からは、犬の糞だけではなくてゴミについても積極的に推進したいということ

でありますので、それを借りまして、私どもは今後、皆さんとともにどういう表示がいいのか考えて、看板を作っていただきたいと思っています。以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。

続きまして、山岸第2部会長、お願いいたします。

(山岸委員)

第2部会の山岸です。よろしくお願いします。

所管分野は、保健・福祉、文化・スポーツ、教育等になります。7月6日木曜日、第4回部会が行われました。出席者は、表示のとおりです。

改めて今回青木委員が新任されましたので、自己紹介をしていただきながら、今回も具体的にあいさつ運動の事業内容について、骨組みを決定していきました。キャッチコピーは、「5のつく日はごあいさつデー」でいきましょうということになりました。実施の期間は、準備のことを考えると10月から12月、イベント開催予定日とありますが、この三日間、10月25日、11月15日、12月5日、この3回に関しては、キックオフではありませんが、西区一斉の何かPRイベントをこれから検討していきたいと思っております。無理なく皆さんの中でもできるところでやっていただけたらありがたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。それから広報に関しましては、市の広報ツールとか、コミュニティ協議会、自治会集会などで説明会の開催などを考えております。そして、今、予算の中で、チラシ、ポスター、それからのぼり旗を検討して、今、デザインを依頼しているところです。委員の皆さんから出された意見は、以下のとおりになっております。

続きまして、西区特色ある区づくり予算の意見になります。第2部会では、四つの項目に対して意見がありました。

一つ目は、「キラッと支え愛西区応援事業」ですが、応募期間をもう少し長めに設定してはどうか、もう少し周知やPRをしてはどうかというご意見でした。

「てくてくウォーキング事業」については、健康の基本なので、この事業の拡大を願うというご意見とか、ウォーキングマップに関しては、改めて実行委員会を立ち上げて第2版としてリニューアルしたらどうかというご意見。

それから、三つ目の「西区スポーツマイルプロジェクト」については、指導者交流や研修を行ってほしいというご意見がありました。

それから、「地域と大学連携事業」については、大きな大学のある地域なので、この辺は非常に充実してほしいというご意見がありました。若者がより元気になってほしいという意見、それから一方的なものではなくて、大学側にも寄り添ってウィンウィンになれるような

取り組みが望ましい、それから問い合わせ先が分からないので、地域と大学をつなぐ窓口のようなどころがあるとより連携が深まっていくのではないかというご意見でした。以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。

続きまして、長澤広報紙特別部会長、お願いいたします。

(長澤委員)

それでは、広報紙特別部会の報告をいたします。第4回会議を7月12日、資料をご覧いただき記載のと通りのメンバーで開催いたしました。

主な議事について、第42号の企画について話し合いました。今回、当日お配りしている資料の中に、これは一応案でございますが、「西区を豊かに42号」ということでお配りさせていただいております。

まず、1面については、第1部会から第3部会の各部会、それからアートフェスティバルの各活動について記載することになっております。メインについては、第2部会で検討されていらっしゃる「あいさつ運動」、5のつく日が「ごあいさつデー」ということをメインに記載予定にしております。あと、第1部会については、「ピリカ」による個人参加をテーマに載せております。ちょうど夏休みが終わって、学校の2学期が始まる時期でございますので、このような、いわゆる登録方法を取ってご紹介させていただきました。あと、アートフェスティバル、それと西区八景、第3部会の八景については、いろいろと進捗状況を見ながら内容を充実させていきたいと思っております。また、8月に入りまして各部会がお盆前に開催される予定だと思っております。各部会の中で記載事項等の要望とか、内容の確認等をお願いできたらと思っております。

続きまして、裏面です。裏面をご説明いたします。「まちなか探訪記」については、小針浜に埋もれてしまった夕日時計を砂の中から掘り起こしたという記事を書かせていただきました。これについても、この夕日時計がどのようないきさつで作られたのかということについては今情報をとっている最中で、なかなかいい資料が出てこないようで、その辺、逆にこの夕日時計の製作についてどのようないきさつかということをご存知の方がいらっしゃいましたら、ぜひ情報をいただければと思っております。よろしく願いいたします。

続きまして、「街のタネ」は、小新にあります防災設備が充実した公園ということで、公園の紹介をさせていただきました。こちらでもできるだけ現地の公園の写真をメインに、こういう機能があるのだということをご紹介できればと思っております。できるだけ文章は抑えて作成をさせていただいております。

続いて「とっておきの私の一枚」ということで、毎回情報をいただく写真をご紹介してい

るのですけれども、こちらについても、また皆さんのお知り合い、皆さん個人からもけっこうでございますが、ぜひとっておきの一枚ということで投稿をいただければと思います。また、この 42 号から投稿の方法を、二次元コードを使って投稿しやすいような工夫をご紹介したいと考えております。

最後に、次回、第 5 回の開催日について、8 月 23 日を予定しております。これは、いろいろな記事をまとめると、タイムスケジュール上、8 月の各部会が終わりまして、その情報を収集してまとめたいということで、22 日の運営会議翌日になります、広報部会の開催日は 23 日の予定です。運営会議におきましては、会議の報告というのができませんので、そこまでの進捗状況等のご説明をさせていただこうと思います。また、30 日の本会においては、完成形の「西区を豊かに」を資料としてお配りさせていただこうと思います。私からは以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。

最後になりましたが、高橋アートフェスティバル特別部会長、お願いいたします。

(高橋委員)

アートフェスティバル特別部会の高橋です。お願いいたします。

第 4 回会議を 7 月 18 日に行いました。出席委員は記載のとおりですが、今回も新大生が一人参加してくださいました。

このアートフェスティバルなのですけれども、今年は 10 月 21 日、22 日、黒崎市民会館での開催を目指しまして今取り組んでいるところでありますが、前回の状況としては、ステージで発表してくださるところが 5 団体、大野甚句、山田甚句、やきぶな太鼓、内野盆踊りの会、そして赤塚の神楽のところをお願いしております。あと、DVD でのご参加はどうかと今検討している団体の一つあります。郷土芸能として小学校で活動されているところもあるのですが、なかなか休みの日のアートフェスティバルのステージ発表には参加ができないという、少し難しいという小学校からお話をいただいているので、この郷土芸能にかかわってこういう活動をしているということで、パネル展示のような、そういうご参加の仕方ということで小学校に 3 校ほどお話しをさせていただいています。

この会議の中では、いろいろ話し合いをしまして、この郷土芸能団体のステージ発表の司会を、新大生の女の子であります、お願いすることといたしました。主に小学校もそうなのですけれども、ステージ発表はできないのだけれども活動紹介というところは写真も大きく出しまして、どのように取り組んでいるのかという情報をたくさん掲載するパネルができたらいなと思っております。

これからなのですけれども、ステージ発表をしていただく団体にその内容を確認したうえで、去年まではコロナの影響がありましたので、黒崎市民会館のホールのレイアウトを変える必要などがあったのですが、今回は、そこも少し緩和されてまいりましたので、内容を確認したうえで、どういう順番で発表していただくかということは、タイムスケジュールとも併せまして、これから検討してまいります。

4番、チラシについてというところで、チラシの作成が進んでおります。このチラシの中でいろいろな言葉の吹き出しみたいなデザインがありまして、その中に今回参加していただきます盆踊りの、途中で合いの手が入ります、がその合いの手の言葉をたくさん入れてみたらどうかというような案も出ております。そういう話をしていくうちに、そういう合いの手を述べたときに、うちのところでもこういうのを言っていたなどといういろいろな発見が出てくるのではないかとということで、今までなかなか決まりかねていた西区アートフェスティバルの副題的なキャッチフレーズ的なものを「歌って踊ってふるさと発見」ということではどうだろうかという案が出てまいりました。これも入れて、今後チラシの作成を進めてまいります。

次回の会議の開催ですが、8月21日11時から行います。以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。全体をとおして質問を受けたいと思いますが、いかがでしょうか。

質問はないようですので、次に進みたいと思います。なお、私から、皆さんよりお寄せいただきました、例えば防犯、地域交通、子育ての問題、商店街の衰退、担い手、若年層の地域参加などのことについて、来年度に取り組んでほしい特色ある区づくり事業につきましては、テーマごとに来月の各部会で意見を集約した後に報告をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

続きまして、自治協議会からの報告の(4)「交流ワークショップの振り返りについて」であります。山賀委員より報告をお願いいたします。

(山賀委員)

また私ですが、報告させていただきます。当日配布資料の2です。

交流ワークショップは、6月の西区自治協議会で行いました。新しい委員も増えたということで、お互いをよく知り合って、この自治協議会での議論の活性化を目指したり、それぞれの活動においてお互いに助け合えるような関係をつくろうという目的で行いました。当日、大体五、六人のグループに分かれて、そして大体20分くらいを目途にメンバーチェンジしながら、できるだけたくさんの人と会話をするというようなやり方で行いました。皆さんか

からお話ししてくださった内容は、その人の人となりを表すものもそうなのですが、地域の中でやってみたいこととか、それから地域の中で皆さんそれぞれの活動の中で気になっていることというのを話のテーマとして意見交換していただきました。やってみたいことですとか気になっていることというのは、区の職員に記録をとっていただきましたので、今日、それが要約された形でまとめて皆さんに配布されています。

この中で出てきた意見としまして、読み上げさせていただきます。地域で活動する中で気になっていること、解決したい問題ということで、大きかったのは、地域コミュニティですとか高齢化のことでした。担い手不足ですとか、コミュニティ協議会の若返りも含めて活性化ということ。それから、世代間格差があるので、交流しながら解消したいという話がありました。それから、世代間格差ということにつながりますが、コミュニティの活動、地域活動をもっと若い世代にも知ってほしいですとか、高齢者が活躍できるようなまちづくりを進めたい、それから高齢者の見守り、弱者支援も必要ではないかという話が出ていました。

それから、子育てに関することで、子育て世代がどうしてもネット、スマホに依存しがちで、なかなか人と会って相談してということがないというのも話に出てきて、親子同士が悩みを共有できる居場所を増やすことが必要ではないかというお話もありました。

それからその他としましては、買い物難民の増加に伴って交通手段を何とかしないといけないですとか、ペットの糞の放置の問題がある。それから先ほどの西区八景巡りでもありましたけれども、佐潟の水質が悪化して環境が少し悪くなっているというような話。それから防災活動をもっと活性化したい。コミュニティ協議会ごとに年1回防災活動をやりたいという話がありました。それから、民生委員の会員不足ですとか、子どもの体力の低下というお話がありました。

こういった課題が出てきておりましたので、今後もこの自治協議会でのさまざまなテーマでの議論にこういうことも頭に入れながら議論を進めていければと思っています。

それから裏面ですが、終わった後に皆さんから感想を書いていたものの中から、学んだこと、気づいたことというものをここに抜粋していただきました。各地域の情報を共有できたこと、知り合えたことが大変よかったとか、趣味や楽しみもお話しいただいたので、こういう生き生きした話し合いを書いて出すと自治協議会もいい方向に行くのではないかと。やはりワークショップスタイルだと楽しさもあるので、いいアイデアを出すためにはいいのではないかとというようなこと。それから、委員間の距離が近くなったと感じたということで、ほかの地域の会議の中でも行ってくるといいと思いました。ワークショップ形式は有効だと思うので、時間をかけて一回行ってほしいとか、それから解決したい問題は共通するものが多いので、もう少し情報共有の時間が必要ではないかという意見もありました。それか

ら、委員の皆さん、それぞれの専門性とか活動内容が分かったので、今後の自治協の活動にも役立つと思いますというご意見がありました。ほかにもいろいろな人と知り合えてよかったとか、こういう機会をまたやりたいというような感想をいただいておりますので、本当に折に触れて実施できればいいなと思っています。以上です。ありがとうございました。

(大谷会長)

ありがとうございました。ただいまの報告について、ご質問、いかがでしょうか。大変有意義な交流ワークショップであったのではないかと思います。私は、非常に、皆さん、委員同士で親近感をもつことができ素晴らしい企画で、今後も山賀委員、一つリードして企画をしていただきたいと思います。いろいろ解決したい課題、問題がたくさんありますが、今後の部会の協議に十分議論していただければと思います。皆さんから質問はございませんでしょうか。

なければ、その他の(1)「令和5年度新潟市区自治協議会全体委員研修会の開催について」であります。地域課より説明をお願いいたします。

(高山地域課長)

それでは、説明させていただきます。自治協議会委員の全体研修会について説明させていただきます。資料3をご覧ください。

令和5年度新潟市区自治協議会全体委員研修会の開催についてでございます。前回の本会のときには概要を説明させていただきましたが、研修会の詳細が決まりましたので説明をさせていただきます。

この研修は、自治協議会のさらなる活発化を図るため、年に一回、全区の委員が一堂に会して開催しているものでございます。まず研修の日時ですけれども、9月5日の火曜日、午後1時半から4時まで、受付は午後1時からでございます。会場は、黒崎市民会館になりますが、今回は、会場での開催のみとなっておりますので、リモートでの参加はできませんということでご了承いただきたいと思います。また、会場の駐車場は限りがあることから、会場までのご移動はなるべく区で手配したマイクロバスのご利用をお願いいたします。集合は区役所になるかと思っておりますけれども、集合時間等につきましては、参加される方にご連絡をさせていただきます。研修の内容ですけれども、前半の講義の後は、後半三つのテーマの中から希望する分科会に分かれて、各区の事例発表をもとに今後必要な取り組みの方向性について意見交換を行っていただきます。なお、西区の事例発表は、福祉の分科会ということで、第2部会長の山岸委員より発表を行っていただく予定となっております。

研修会の出欠につきましては、同封しました出欠確認票を事務局までご提出お願いいたします。なお、期限が本日までとなっておりますので、まだご提出されていない方につきまし

では、この会議終了後に提出をお願いしたいと思います。お忙しいところ誠に恐縮ですが、日程の調整を図っていただいたうえで、なるべくご参加いただけるようお願い申し上げます。説明は、以上となります。

(大谷会長)

ありがとうございました。ただいまの報告について、質問はいかがでしょうか。

質問はないようです。なお、出欠の確認票は、先ほど課長が申し上げたように、本日までとなっておりますが、できるだけ多くの委員から参加いただきますよう、私からもお願いしておきたいと思います。

ほかにその他、委員の皆さんからのお知らせはありますでしょうか。いかがでしょうか。

最後に事務局からの連絡はありますでしょうか。

(司 会)

それでは、事務局から連絡をさせていただきます。次回の自治協議会の開催日についてのご連絡になります。次回の第5回目になります自治協議会は、8月30日水曜日、午後3時から開催する予定としております。会場は、本日と同じ、西区役所健康センター棟1階大会議室になります。会議の議題等の詳細につきましては、また運営会議で調整をさせていただきます。改めて皆様にご案内させていただきます。

事務局からは、以上になります。

(山岸委員)

西内野コミュニティ協議会の山岸です。皆様のお手元に森朗氏の講演会のチラシを今日配布させていただきました。西コミュニティセンターの30周年記念の特別講演会で、参加費は無料ですし、駐車場はこれまではご遠慮くださいと書いてありますが、皆さんの分くらいはありますので、もしよかったらいらしていただきたいと思います。テレビに出ているお馴染みの方、無料で聞けますので、よかったらどうぞ。以上です。

(大谷会長)

ほかによろしいですか。ありがとうございました。

それでは、これで令和5年度第4回西区自治協議会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。